SHARP®

金融計算機

形名 **EL-K622**

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

PRINTED IN CHINA
07AT(TINSJ1294EHZZ)

安全にお使いいただくために

図記号について この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。 その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味 ⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。
❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠ 注意

- 電池は誤った使いかたをすると、破れつや発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることもあります。以下のことをお守りください。
  - ・電池のプラス“+”の向きを正しく入れる。
  - ・使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
  - ・水や火の中に入れたり、分解しない。
- この製品に使用している電池を取り外した場合は、小さなお子様が電池を誤って飲むことがないようにしてください。電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

お願い

- **日の当たる自動車内・直射日光の当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。**
  高温により、変形や故障の原因になります。
- **液晶表示部はガラスでできていますので、強く押さないでください。**
  割れることがあります。
- **落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。**
  大きな力が加わり、壊れることがあります。
- **お手入れに揮発性の液体（シンナー、ベンジンなど）や、ぬれた布などは使用しないで、乾いたやわらかい布をご使用ください。**
  変質したり色が変わったりすることがあります。
- **この製品は防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。**
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

ご注意
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

ご使用上の注意

- この製品は一般的な複利計算、積立預金計算、外貨預金計算、ローン計算に関してのシミュレーション計算ができます。計算された数値は目安としてご利用ください。
- この製品は複利・積立・外貨計算時の利息に発生する源泉分離課税以外の税金は考慮されません。
- この製品は一般的な複利(複利商品・積立預金)、単利(外貨預金)、ローン(段階・固定)計算に基づいて計算します。なお、金融機関により端数処理や計算方法などが異なりますので、計算結果と実務上の値(実際の受取額など)が異なる場合があります。計算結果は目安としてご利用ください。
  また、端数処理の設定(切り上げ・四捨五入・切り捨て)により、計算結果を使って逆算した場合は、誤差が発生することがあります。
- 複利商品の計算式は複利計算で行っています。単利式の計算には対応していません。
- 積立預金の計算式は複利計算で行っています。単利式の積立預金計算には対応していません。
- 外貨預金の計算式は単利計算で行っております。複利式の外貨預金計算には対応していません。
- 源泉分離課税は、利息発生時に課税されるものと満期時に課税するものがありますが、この製品では満期時に課税されるように計算します。
- 段階金利ローン(月々・ボーナス)と固定金利ローン(月々・ボーナス)の計算式は元利均等返済で計算しています。元金均等返済の計算には対応していません。
- 実際の預金やローン返済では融資額、返済期間、ボーナス返済の割合、預金単位などさまざまな規定がありますが、この製品では条件外の値も入力できますのでご注意ください。

金融計算時のキー入力範囲
金融計算では各項目とも正数を入力して計算します。0および負数は計算できません。
また、利率は0.001～1200%の範囲の数値を入力して計算できます。

アフターサービスについて

◆保証書について

1. この製品には取扱説明書(本書)に保証書がついています。
   保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. 保証期間は、お買いあげの日から１年間です。
   保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後は…
   ご要望により有料修理または有料交換いたします。

◆補修用性能部品の保有期間

- 当社は金融計算機の補修用性能部品を製造打切後5年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

◆アフターサービスを依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を[お持込み]のうえ、修理をお申しつけください。ご自分での修理はしないでください。
2. アフターサービスについてわからないことは･･･
   お買いあげの販売店にお問い合わせください。

◆お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、相談室へお申しつけください。

お客様相談センター
0120-303-909

フリーダイヤルがご利用いただけない場合は
東日本相談室 (043) 351-1822
西日本相談室 (06) 6792-1583

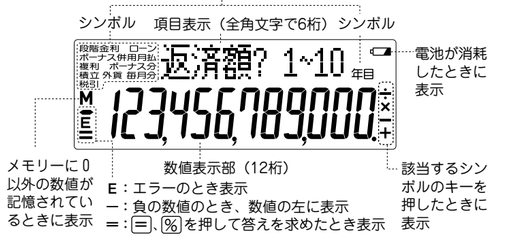
- 電話番号をよくお確かめのうえおかけください。
- 電話番号などは変わることがあります。その節はご容赦願います。

◆シャープ電卓ホームページのご案内

- ホームページでも、くわしく商品をご紹介しています。
  http://www.sharp.co.jp/calc/

お使いになる前に

この製品には、電池の消耗を防ぐためのシートが取り付けられています。
お買いあげ後初めてお使いになるときは、下の図に示す方向に引いて取り除き、裏面のリセットスイッチを押してください。
このシートを取り除かないと、この製品は動作しません。

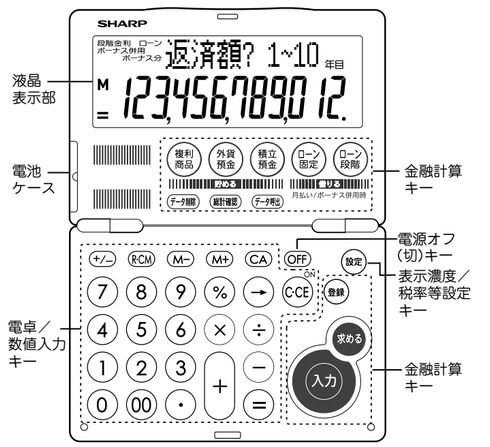


- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

ご使用の前には、[設定]を押して、表示濃度の調整、源泉分離課税の税率、段階金利ローンの当初利率期間、端数処理の設定を確認したうえでご使用ください。(3ページ「表示濃度の調整、税率、利率期間、端数処理の設定のしかた」参照)

ご注意
- 金融計算は複雑な計算を組み合わせ、くり返し計算を行うため、一般に使われないような数値を入力して計算した場合、入力値によっては誤差が累積して演算精度が低くなることがあります。
- 利率の計算は、たいへん複雑な計算をくり返し計算するため、ときには結果が求まるまでに長い時間がかかることがあります。

各部の名前



液晶表示部

E：エラーのとき表示
−：負の数値のとき、数値の左に表示
=：[=]、[%]を押して答えを求めたとき表示

- シンボルは、同時にすべてが表示されることはありません。

計算の種類の選びかた

目的の計算を次のキーで選びます。

C·CE C·CE C·CE	0.	電卓
複利商品	複利 元金? 0.	複利計算
外貨預金	外貨 預入時ﾚｰﾄ? 0.	外貨預金計算
積立預金	積立 積立額? 0.	積立預金計算
ローン固定	ローン 月払 毎月分 融資額? 0.	ローン計算（固定金利）7ページ「ローン計算の選択」参照
ローン段階	段階金利 ローン 月払 毎月分 融資額? 0.	ローン計算（段階金利）7ページ「ローン計算の選択」参照

- この製品は、内部での演算を14桁まで行い、表示の際に13桁目を切り捨てて12桁で表示します。ただし、端数処理対象項目については設定にしたがいます。
- 金融計算の入力内容や計算結果は、新たな計算をするか、別の金融計算（ローン計算を除く）を選ぶまで保持されます。
  以降の計算例は、各金融計算を選んではじめて計算をするものとして説明しています。もし、直前に同じ種類の金融計算を行っていた場合は、計算例の各ステップで、前の計算の入力内容や計算結果が表示されます。

基本計算（電卓機能）

- 計算を始める前に[C·CE]を3回押して、電卓機能内部の数値や計算命令をクリアしてください。[CA]を押すと電卓機能のメモリーを含めた、電卓機能内部の数値や計算命令をクリアすることができます。
- 実際には、“=”、“÷”、“×”、“−”、“+”のシンボルが表示されますが、この計算例の表示では記載を省略しています。
- 複数のゼロを入力する場合、[00]で2つのゼロが入力できます。

計　算　例	キー操作	表　示
	ON C·CE C·CE C·CE	0.
(−24+2)÷4=−5.5	− 24 + 2 ÷ 4 =	−5.5
13×(−4)÷2=−26	13 × 4 +/− ÷ 2 =	−26.
34+57=91 45+57=102	34 + 57 = 45 = 定数となります。	91. 102.
38−26=12 35−26=9	38 − 26 = 35 = 定数となります。	減数−26が 12. 9.
68×25=1700 68×40=2720	68 × 25 = 40 = 定数となります。	被乗数68×が 1,700. 2,720.
35÷14=2.5 98÷14=7	35 ÷ 14 = 98 = 定数となります。	除数÷14が 2.5 7.
200×10%=20	200 × 10 %	20.
(9÷36)×100=25	9 ÷ 36 %	25.
200+(200×10%)=220	200 + 10 %	220.
$4^6=(4^3)^2=4096$	4 × = = × =	4,096.
1／8=0.125	8 ÷ =	0.125
25×5= 125 −) 84÷3= 28 +) 68+17= 85 182	RCM RCM 25 × 5 M+ メモリー消去 84 ÷ 3 M− 68 + 17 M+ RCM RCM	M 125. M 28. M 85. M 182. 182.
2+3→2+4=6	2 + 3 C·CE (または →) 4 =	6.
5×2→5÷2=2.5	5 × ÷ 2 =	2.5
123456→123478	123456 → → 78	123,478.
987654320988÷ 0.444×555= $1234.56790123\times10^{12}$	987654320988 ÷ 0.444 × C·CE 555 = (1234.56790123×10^12=1234567901230000)	E 2.22444666889 1,234.56790123

表示濃度の調整、税率、利率期間、端数処理の設定のしかた

表示濃度の調整や源泉分離課税の税率、段階金利ローンの当初利率期間、端数処理の設定を変更するときは、[設定]を押して設定モードにします。

- 最初に、税率は「20%」、利率期間は「1～10年目」、端数処理は「⬇：切り捨て」に設定されています。
- 税率は12桁の範囲で設定・変更できます(小数点は1桁と数えません)。
- 当初利率期間は、1～98の範囲の整数値で設定・変更できます。
- 端数処理は、下記対象項目での計算結果表示について、小数点以下の処理方法を指定します。下記対象項目以外は、計算結果表示の際に13桁目を切り捨てて12桁で表示します。
  ⬆：切り上げ（1を押して指定します。）
  5/4：四捨五入（2を押して指定します。）
  ⬇：切り捨て（3を押して指定します。）
  対象項目
  - 複利計算 ー 元金、元利合計
  - 積立預金計算 ー 積立額、受取額
  - 外貨預金計算 ー 預金額、受取額
  - ローン計算(固定／段階) ー 融資額、返済額、返済総額
- 設定した税率や利率期間、端数処理は変更するまで記憶されています。ただし、電池の消耗（9ページ「電池交換の時期」参照）などで変化することがあります。
- 表示が濃いときや薄いときは、下記ステップ3で濃さを調整してください。

【例】税率を「25%」に、段階金利の利率期間を「1～15年目」に、端数処理を「切り上げ」に変更する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE		0.
2	設定	表示…+濃/−淡	
3	+ または −	表示…+濃/−淡	
4	入力	税率?	20.
5	25	税率?	25.
6	入力	段階金利 利率期間? 1～ 年目	10.
7	15	段階金利 利率期間? 1～ 年目	15.
8	入力	⬆▸① 5/4▸② ⬇▸③	3.
9	1	⬆▸① 5/4▸② ⬇▸③	1.
10	入力	設定しました!（一時表示後、電卓画面に戻ります。）	

◆以降の計算例は、最初の設定(税率：20%、利率期間：1～10年目、端数処理：⬇：(切り捨て))で計算しています。また、個々の計算例において、初めて使用した場合の計算結果や、表示数値を示しています。

金融計算時の電卓／数値入力キー操作について

各項目の入力待ちのとき（“?”が項目に表示されているとき）

金融計算のままで電卓機能の基本計算を行うことができます。ただし、以下のキー操作により電卓機能に切り替わります。

- [C·CE] [C·CE] [C·CE]：表示されている数値をクリアして、電卓機能に切り替わります。“0.”が表示されているときは、1回押せば電卓機能に切り替わります。
- [CA]：電卓機能のメモリーを含めた電卓機能内部の数値や計算命令をクリアして、電卓機能に切り替わります。

金融計算の結果表示のとき

金融計算の計算結果を表示しているときに以下のキーを押すと、それぞれの状態で電卓機能に切り替わります。

- [C·CE]：計算結果をクリアします。
- [CA]：電卓機能のメモリーを含めた電卓機能内部の数値や計算命令をクリアします。
- [+]、[−]、[×]、[÷]、[=]、[%]：計算結果が置数されたまま続けて計算することができます。
- [00]、[0]～[9]、[·]：数値が入力されます。
- [+/−]：計算結果の符号を反転させます。
- [→]：計算結果が１桁づつ右に移動します。
- [RCM]：メモリーの内容を呼び出します。

複利計算

元金、利率、期間を入力して元利合計を求めます。また、いずれか3項目を入力すると、残りの1項目を求めることができます。
入力した項目が順次表示されます。（元金→利率→期間→元利合計→元利合計（税引後）→元金…）数値を入れて[入力]を押すと、その数値が表示中の項目に入力されます。

例1　元金300万円、年利1.4%の金融商品は期間10年間でどれだけ増えるか計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 複利商品	複利 元金?	0.
2	3000000	複利 元金?	3,000,000.
3	入力	複利 利率?	0.
4	1.4	複利 利率?	1.4
5	入力	複利 期間?	0.
6	10	複利 期間?	10.
7	入力	複利 元利合計	3,447,472.
8	入力	複利 税引 元利合計	3,357,978.
9	登録	複利 1 元金	3,000,000.

- この製品は5つの登録メモリーを持っており、[登録]で、直前に行った計算のデータを登録できます。各登録メモリー番号は、[1]～[5]で表します。
- ステップ9で、既にメモリー[1]に登録済みの場合は、[2]以降のメモリー番号になります。

上記計算後、年利1.6%の金融商品に変えると、どれだけ増えるか計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
10	複利商品	複利 元金?	3,000,000.
11	入力	複利 利率?	1.4
12	1.6	複利 利率?	1.6
13	入力	複利 期間?	10.
14	入力	複利 元利合計	3,516,076.
15	入力	複利 税引 元利合計	3,412,861.

例2　元金300万円を10年間で350万円に増やす場合、どれくらいの年利の金融商品が必要か計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 複利商品	複利 元金?	0.
2	3000000	複利 元金?	3,000,000.
3	入力	複利 利率?	0.
4	求める（求める項目を指定）	複利 期間?	0.
5	10	複利 期間?	10.
6	入力	複利 元利合計?	0.
7	3500000	複利 元利合計?	3,500,000.
8	入力	複利 利率	1.55344930022

引き続き、元利合計を370万円に増やす場合、どれくらいの年利の金融商品が必要か計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
9	複利商品（または 入力）	複利 元金?	3,000,000.
10	入力	複利 利率?	1.55344930022
11	求める	複利 期間?	10.
12	入力	複利 元利合計?	3,500,000.
13	3700000	複利 元利合計?	3,700,000.
14	入力	複利 利率	2.11935120438

- 1回の計算の中で[求める]を２回押すとエラーになります。このときは[C·CE]でエラーを解除し、必要な数値を入力してください。

例3　元金150万円を年利0.7%の金融商品を使って180万円に増やすには、何年かかるか計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 複利商品	複利 元金?	0.
2	1500000	複利 元金?	1,500,000.
3	入力	複利 利率?	0.
4	0.7	複利 利率?	0.7
5	入力	複利 期間?	0.
6	求める	複利 元利合計?	0.
7	1800000	複利 元利合計?	1,800,000.
8	入力	複利 期間	26.1369914796

引き続き、元利合計を200万円に増やすには、何年かかるか計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
9	複利商品（または 入力）	複利 元金?	1,500,000.
10	入力	複利 利率?	0.7
11	入力	複利 期間?	26.1369914796
12	求める	複利 元利合計?	1,800,000.
13	2000000	複利 元利合計?	2,000,000.
14	入力	複利 期間	41.2411127281

例4　年利0.7%の金融商品を使って7年間で200万円に増やす場合、元金はどれくらい必要か計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 複利商品	複利 元金?	0.
2	求める	複利 利率?	0.
3	0.7	複利 利率?	0.7
4	入力	複利 期間?	0.
5	7	複利 期間?	7.
6	入力	複利 元利合計?	0.
7	2000000	複利 元利合計?	2,000,000.
8	入力	複利 元金	1,904,687.

引き続き、期間を10年に増やして元利合計を200万円に増やす場合、元金はどれくらい必要か計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
9	複利商品（または 入力）	複利 元金?	1,904,687.
10	求める	複利 利率?	0.7
11	入力	複利 期間?	7.
12	10	複利 期間?	10.
13	入力	複利 元利合計?	2,000,000.
14	入力	複利 元金	1,865,242.

積立預金計算

積立額、利率、月数を入力して受取額を求めるだけでなく、積立額、利率、月数、受取額の4項目の内、3項目を入力すると、残りの1項目を求めることができます。

例1　毎月の積立金3万円で年利1.2%、60ヶ月間(5年間)積立預金をした場合、受取金額はいくらになるか計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 積立預金	積立 積立額?	0.
2	30000	積立 積立額?	30,000.
3	入力	積立 利率?	0.
4	1.2	積立 利率?	1.2
5	入力	積立 月数?	0.
6	60	積立 月数?	60.
7	入力	積立 受取額	1,855,995.
8	入力	積立 税引 受取額	1,844,796.
9	登録	積立 2 積立額	30,000.

- ステップ9の[2]は、登録先のメモリー番号を表します。既にメモリー[2]に登録済みの場合は、次のメモリー番号の[3]となります。

例2　毎月の積立金3万円で60ヶ月間積立預金をして、受取金額を185万円にするには、積立預金の年利がいくら必要か計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 積立預金	積立 積立額?	0.
2	30000	積立 積立額?	30,000.
3	入力	積立 利率?	0.
4	求める	積立 月数?	0.
5	60	積立 月数?	60.
6	入力	積立 受取額?	0.
7	1850000	積立 受取額?	1,850,000.
8	入力	積立 利率	1.0737530022

例3　毎月の積立金2万円、年利0.85%で受取金額が150万円になるには何ヶ月かかるか計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 積立預金	積立 積立額?	0.
2	20000	積立 積立額?	20,000.
3	入力	積立 利率?	0.
4	0.85	積立 利率?	0.85
5	入力	積立 月数?	0.
6	求める	積立 受取額?	0.
7	1500000	積立 受取額?	1,500,000.
8	入力	積立 月数	73.0511220822

例4　年利1.2%で、120ヶ月(10年)後の受取金額が250万円になるには、毎月の積立金がいくら必要か計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 積立預金	積立 積立額?	0.
2	求める	積立 利率?	0.
3	1.2	積立 利率?	1.2
4	入力	積立 月数?	0.
5	120	積立 月数?	120.
6	入力	積立 受取額?	0.
7	2500000	積立 受取額?	2,500,000.
8	入力	積立 積立額	19,599.

計算を途中で中止させたいときは
- 積立預金やローン計算の利率の計算では、時間が長くかかる場合があります。もし、誤って利率計算を実行させた場合など、計算を中止させたいときは[C·CE]を押してください。

外貨預金計算

預入時レート、満期時レート、年日数ベース、預金額、利率、月数を入力して受取額と損益分岐点レートを求めるだけでなく、預入時レート、満期時レート、預金額、利率、月数、受取額の6項目の内、5項目と年日数ベースを入力すると、残りの1項目と損益分岐点レートを求めることができます。

- 外貨預金計算では、１カ月を30日として計算しています。

例1　預入時レートが1ドル120円で100万円を年利0.9%、12ヵ月間外貨預金をした場合、満期時レートが1ドル125円のとき、受取金額はいくらになるか計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 外貨預金	外貨 預入時レート?	0.
2	120	外貨 預入時レート?	120.
3	入力	外貨 満期時レート?	0.
4	125	外貨 満期時レート?	125.
5	入力	外貨 年日数ベース?	365 or 360
6	365	外貨 年日数ベース?	365.
7	入力	外貨 預金額?	0.
8	1000000	外貨 預金額?	1,000,000.
9	入力	外貨 利率?	0.
10	0.9	外貨 利率?	0.9
11	入力	外貨 月数?	0.
12	12	外貨 月数?	12.
13	入力	外貨 受取額	1,050,913.
14	入力	外貨 税引 受取額	1,049,064.
15	入力	外貨 損益分岐点	119.153836181
16	登録	外貨 3 預入時レート	120.

- ステップ5の表示の（365 or 360）は、1年間の基準日数を「365」または「360」のいずれかで入力することを示しています。
  なお、基準日数は、国によって異なります。
  365日：日本、英国、香港など
  360日：米国、ユーロ圏、オーストラリアなど
- ステップ16の**3**は、登録先のメモリー番号を表します。既にメモリー**3**に登録済みの場合は、次のメモリー番号の**4**となります。

例2　預入時レートが1ドル120円で100万円を12ヵ月間、外貨預金をした場合、満期時レートが1ドル125円のときに受取金額が105万円であった。このときの年利はいくらになるか計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 外貨預金	外貨 預入時レート?	0.
2	120	外貨 預入時レート?	120.
3	入力	外貨 満期時レート?	0.
4	125	外貨 満期時レート?	125.
5	入力	外貨 年日数ベース?	365 or 360
6	365	外貨 年日数ベース?	365.
7	入力	外貨 預金額?	0.
8	1000000	外貨 預金額?	1,000,000.
9	入力	外貨 利率?	0.
10	求める	外貨 月数?	0.
11	12	外貨 月数?	12.
12	入力	外貨 受取額?	0.
13	1050000	外貨 受取額?	1,050,000.
14	入力	外貨 利率	0.81111111111

※計算例は、右の段に続きます。

保証書（保証規定）

本書は、本書記載内容で無料修理または同等品と無料交換させていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買いあげの販売店にお申し出ください。
ご転居・ご贈答品でお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、下記にお問い合わせください。本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492
シャープ株式会社　情報通信事業本部
（電卓）消費者相談係　電話　0570-05-0892
（当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせいたします。）
（注）携帯電話・PHSからは、下記の番号をご利用ください。
一般電話　(0743) 55-0892

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげ販売店で同等品と交換させていただきます。ただし、郵送いただく場合の郵送料金・梱包費用などはお客様のご負担となります。
2. 保証期間内でも、次の場合は有料交換となります。
（イ）本書のご提示がない場合。
（ロ）本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
（ハ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
（ニ）お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
（ホ）火災・公害・地震および風水害その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷。
（ヘ）電池の液もれによる故障・損傷。
（ト）消耗品（リチウム電池）が損耗し取り替えを要する場合。
（チ）持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。また、出張修理などを行った場合、出張料はお客様のご負担となります。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
（THIS WARRANTY CARD IS ONLY VALID FOR SERVICE IN JAPAN.）

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて同等品と無料交換をお約束するものです。したがいましてこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理・交換につきまして、おわかりにならない場合はお買いあげの販売店、
または 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492 シャープ株式会社
情報通信事業本部（電卓）消費者相談係
ナビダイヤル(0570)05-0892　一般電話(0743)55-0892 にお問い合わせください。

修理メモ

例3　預入時レートが1ドル120円で100万円を年利0.91%で外貨預金をした場合、満期時レートが1ドル125円のときに受取金額が105万円になるには、何ヵ月必要か計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE 外貨預金	外貨 預入時レート?	0.
2	120	外貨 預入時レート?	120.
3	入力	外貨 満期時レート?	0.
4	125	外貨 満期時レート?	125.
5	入力	外貨 年日数ベース?	365 or 360
6	365	外貨 年日数ベース?	365.
7	入力	外貨 預金額?	0.
8	求める	外貨 利率?	0.
9	0.91	外貨 利率?	0.91
10	入力	外貨 月数?	0.
11	12	外貨 月数?	12.
12	入力	外貨 受取額?	0.
13	1050000	外貨 受取額?	1,050,000.
14	入力	外貨 預金額	999,033.

総計の確認

- 金融計算のデータは登録メモリーに最大5つまで登録できます。
- 登録したデータは、データ呼出 で目的の登録番号の商品を呼び出し、入力 で各項目を表示させることができます。
- 端数処理対象項目については、計算したときの端数処理設定にしたがった表示数値が登録されます。

例1　複利計算（4ページ）、積立預金計算（5ページ）、外貨預金計算（5ページ）の各「例1」で登録した総計を求める。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	総計確認	総元金	5,800,000.
2	総計確認	総元利合計	6,354,380.

- 積立預金の元金は、毎月の積立金の総計とします。

例2　次に示す金融商品①～⑤の計算を行った後、②の金融商品を購入しなかったときの元金および元利合計の総計を求める。

金融商品	元金（万円）	年利率（%）	期間		元利合計（万円）
① 複利	700	0.07	3年	計算	701.47
② 複利	500	1.4	10年		574.58
③ 複利	300	0.135	5年		302.03
④ 積立預金	3/毎月	1.2	60ヵ月		185.60
⑤ 外貨預金※	100	0.9	12ヵ月		105.09

※預入時レート：1ドルが120円、満期時レート：1ドルが125円、年日数ベース：365

金融計算キーを押して①～⑤の各金融商品の元利合計を求め、それぞれの計算後に 登録 を押します。その後、以下の操作を行います。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE		0.
2	データ呼出	複利 1元金	7,000,000.
3	データ呼出	複利 2元金	5,000,000.
4	データ削除（②を削除）	複利 3元金	3,000,000.
5	総計確認	総元金	12,800,000.
6	総計確認	総元利合計	12,941,922.

- ステップ5は、金融商品②の購入をやめたときの総元金で、ステップ6はそのときの総元利合計額です。

登録したデータの削除

金融計算で登録したデータを削除する場合は、上例のように データ呼出 で削除したいデータを表示させ データ削除 を押します。

ローン計算

- 融資額、利率、返済期間、返済額の4項目の内、3項目を入力すると 残りの1項目と返済総額を求めることができます。
- 一度4つの項目に数値が入ると、その数値は記憶され、いずれかの項目の数値を変更すると、その値に準じて他の数値が変更されます。
- 段階金利の期間は、自由に設定できます。（3ページ「表示濃度の調整、税率、利率期間、端数処理の設定のしかた」参照）
- ローン計算は、元利均等返済方式で計算されます。
- ローン計算のボーナス併用払いでは、ボーナス分は年2回の支払いに固定されて計算されます。

ローン計算の選択

ローン計算は、次の①～④の4種類の返済方法を選択して計算できます。
①固定金利・月払、②固定金利・ボーナス併用、
③段階金利・月払、④段階金利・ボーナス併用
切り替えは、以下の操作で行います。

- 固定金利での切り替え操作

C·CE C·CE C·CE

ローン固定
固定金利・月払
→ ローン 月払 固定・月払 0.
一時表示後の表示（以下も同様）
→ ローン 月払 毎月分 融資額? 0.

ローン固定
固定金利・ボーナス併用
→ ボーナス併用 ローン 固定・ボーナス 0.
→ ボーナス併用 ローン 毎月分 融資額? 0.

- 段階金利での切り替え操作

C·CE C·CE C·CE

ローン段階
段階金利・月払
→ 段階金利 ローン 月払 段階・月払 0.
→ 段階金利 ローン 月払 毎月分 融資額? 0.

ローン段階
段階金利・ボーナス併用
→ 段階金利 ローン ボーナス併用 段階・ボーナス 0.
→ 段階金利 ローン ボーナス併用 毎月分 融資額? 0.

例1　融資額（毎月分）2000万円、年利2.5%で20年（240ヶ月）ローンを組んだ場合の月々の返済額を計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE ローン固定	ローン月払 毎月分 融資額?	0.
2	20000000	ローン月払 毎月分 融資額?	20,000,000.
3	入力	ローン月払 利率?	0.
4	2.5	ローン月払 利率?	2.5
5	入力	ローン月払 月数?	0.
6	240	ローン月払 月数?	240.
7	入力	ローン月払 毎月分 返済額	105,980.
8	入力	ローン月払 返済総額	25,435,200.

例2　融資額（毎月分）2000万円、月々の返済額106,000円で20年（240ヶ月）ローンを組んだ場合の利率を計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE ローン固定	ローン月払 毎月分 融資額?	0.
2	20000000	ローン月払 毎月分 融資額?	20,000,000.
3	入力	ローン月払 利率?	0.
4	求める	ローン月払 月数?	0.
5	240	ローン月払 月数?	240.
6	入力	ローン月払 毎月分 返済額?	0.
7	106000	ローン月払 毎月分 返済額?	106,000.
8	入力	ローン月払 利率	2.50199319108

例3　融資額（毎月分）2000万円、月々の返済額106,000円、年利2.5%でローンを組んだ場合の返済月数を計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE ローン固定	ローン月払 毎月分 融資額?	0.
2	20000000	ローン月払 毎月分 融資額?	20,000,000.
3	入力	ローン月払 利率?	0.
4	2.5	ローン月払 利率?	2.5
5	入力	ローン月払 月数?	0.
6	求める	ローン月払 毎月分 返済額?	0.
7	106000	ローン月払 毎月分 返済額?	106,000.
8	入力	ローン月払 月数	239.942967051

例4　月々の返済額106,000円、年利2.5%で20年（240ヶ月）ローンを組んだ場合の融資額を計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE ローン固定	ローン月払 毎月分 融資額?	0.
2	求める	ローン月払 利率?	0.
3	2.5	ローン月払 利率?	2.5
4	入力	ローン月払 月数?	0.
5	240	ローン月払 月数?	240.
6	入力	ローン月払 毎月分 返済額?	0.
7	106000	ローン月払 毎月分 返済額?	106,000.
8	入力	ローン月払 毎月分 融資額	20,003,665.

例5　融資額が毎月返済分として1300万円、ボーナス返済分として700万円を年利2.5%、20年（240ヶ月）、ボーナス払い40回でローンを組んだ場合、月々の返済額とボーナス月の返済額を計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE		
	ローン固定（2回）	ローン ボーナス併用 毎月分 融資額?	0.
2	13000000	ローン ボーナス併用 毎月分 融資額?	13,000,000.
3	入力	ローン ボーナス併用 ボーナス分 融資額?	0.
4	7000000	ローン ボーナス併用 ボーナス分 融資額?	7,000,000.
5	入力	ローン ボーナス併用 利率?	0.
6	2.5	ローン ボーナス併用 利率?	2.5
7	入力	ローン ボーナス併用 月数?	0.
8	240	ローン ボーナス併用 月数?	240.
9	入力	ローン ボーナス併用 ボーナス回数?	0.
10	40	ローン ボーナス併用 ボーナス回数?	40.
11	入力	ローン ボーナス併用 毎月分 返済額	68,887.
12	入力	ローン ボーナス併用 ボーナス分 返済額	223,449.
13	入力	ローン ボーナス併用 返済総額	25,470,840.

- 固定金利・ボーナス併用のローン計算では利率を求めることはできません。

例6　毎月返済のみで融資額2000万円、当初利率2.7%、11年目以降の年利3.5%の20年（240ヶ月）ローンを組んだ場合、月々の返済額を計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE		
	ローン段階	段階金利 ローン月払 毎月分 融資額?	0.
2	20000000	段階金利 ローン月払 毎月分 融資額?	20,000,000.
3	入力	段階金利 ローン月払 利率? 1~10 年目	0.
4	2.7	段階金利 ローン月払 利率? 1~10 年目	2.7
5	入力	段階金利 ローン月払 利率? 11~ 年目	0.
6	3.5	段階金利 ローン月払 利率? 11~ 年目	3.5
7	入力	段階金利 ローン月払 月数?	0.
8	240	段階金利 ローン月払 月数?	240.
9	入力	段階金利 ローン月払 毎月分 返済額 1~10 年目	107,940.
10	入力	段階金利 ローン月払 毎月分 返済額 11~ 年目	112,140.
11	入力	段階金利 ローン月払 返済総額	26,409,600.

例7　融資額2000万円（毎月返済分：1300万円、ボーナス返済分：700万円）を当初利率2.7%、11年目以降の年利3.5%、20年（240ヶ月）返済、ボーナス払い40回のローンを組んだ場合の返済額を計算する。

ステップ	キー操作	入力項目表示	数値表示
1	C·CE		
	ローン段階（2回）	段階金利 ローン ボーナス併用 毎月分 融資額?	0.
2	13000000	段階金利 ローン ボーナス併用 毎月分 融資額?	13,000,000.
3	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 ボーナス分 融資額?	0.
4	7000000	段階金利 ローン ボーナス併用 ボーナス分 融資額?	7,000,000.
5	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 利率? 1~10 年目	0.
6	2.7	段階金利 ローン ボーナス併用 利率? 1~10 年目	2.7
7	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 利率? 11~ 年目	0.
8	3.5	段階金利 ローン ボーナス併用 利率? 11~ 年目	3.5
9	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 月数?	0.
10	240	段階金利 ローン ボーナス併用 月数?	240.
11	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 ボーナス回数?	0.
12	40	段階金利 ローン ボーナス併用 ボーナス回数?	40.
13	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 毎月分 返済額 1~10 年目	70,161.
14	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 毎月分 返済額 11~ 年目	72,891.
15	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 ボーナス分 返済額 1~10 年目	227,632.
16	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 ボーナス分 返済額 11~ 年目	236,768.
17	入力	段階金利 ローン ボーナス併用 返済総額	26,454,240.

- 段階金利・ボーナス併用のローン計算では利率を求めることはできません。

エラーについて

次の場合はエラーとなり、“E”シンボルを表示します。このときは C·CE でエラーを解除してください。
①除数が0の除算を行ったとき
②整数部を13桁以上入力したとき
③メモリーの数値の整数部が12桁を超えたとき
④金融計算で求めた結果の整数部が12桁を超えたとき
⑤計算の途中結果の整数部が12桁を超えたとき
⑥積立預金やローン計算で、月数（またはボーナス回数）の入力値や計算結果が1カ月（または1回）未満のとき
⑦積立預金計算の入力値や計算結果で、積立額が受取額より大きいとき
⑧金融計算で入力した値や計算結果が0または負の値のとき
⑨金融計算の利率の入力値や計算結果が0.001～1200の範囲外のとき
⑩利率期間の設定で、1～98の整数以外を入力したとき
⑪段階金利ローンで、月数（返済期間）、またはボーナス支払い回数（期限）の入力値や計算結果が、当初利率期間＋1カ月（1回）未満のとき
⑫税率の設定で、0または負の値を入力したとき
⑬端数処理の設定で、1～3の整数以外を入力したとき

電池の交換のしかた

電池の使用上のご注意

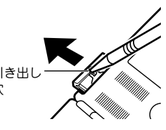
冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。
- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。
- 最初の電池は工場出荷時に組み込まれていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに、寿命が切れることがあります。

電池交換の時期

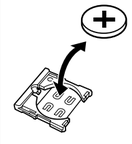
画面右上に が点灯したときや、電源を入れたときに「電池を交換してください！」と一時表示されたときは、速やかに新しい電池と交換してください。そのまま使用していると電源が切れて使えなくなります。

電池交換のしかた

使用する電池はリチウム電池（CR2025）1個です。
電池の交換は、電源を切って（OFF）、次の1～3の手順に従って行ってください。

1


ボールペンで引き出し穴を押しながら、電池ケースを引き出します。

2

古い電池を取り出し、新しい電池を「＋」側を上にして電池ケースに入れます。

3

電池を軽くおさえながら、電池ケースをもとどおり本体に収めます。

ご注意
- 電池交換をすると、設定していた源泉分離課税の税率／段階金利ローンの当初利率期間／端数処理の設定、メモリーの内容、金融計算の登録メモリーの内容が変化・消失します。重要な内容は必ず紙などに控えておいてください。

電池を交換したら

裏面のリセットスイッチを押して、数値表示部に“0.”が表示されることを確認してください。もし、“0.”が表示されない場合は、もう一度電池を取り外して入れ直し、再度、裏面のリセットスイッチを押して表示を確認してください。
ON
C·CE 設定 と押し、表示濃度調整をして源泉分離課税の税率、段階金利ローンの当初利率期間および端数処理の設定を再度設定し直してください。（3ページ「表示濃度の調整、税率、利率期間、端数処理の設定のしかた」参照）

仕　様

形名	EL-K622
品名	金融計算機
電源	3V ⎓（DC）：リチウム電池（CR2025）1個（本体内蔵）
消費電力	0.003W
使用温度	0℃～40℃
電池使用時間	約2年（1日当たり1時間使用した場合） ●使用環境や使用方法により変動します。
自動節電機能*1	約7分
外形寸法	幅110mm×奥行75mm×厚さ11.6mm（閉じた状態）
質量	約100g（電池含む）
付属品	電池1個（本体内蔵）、取扱説明書*2、簡易説明書*2

*1 **自動節電機能（オートパワーオフ機能）**
この製品は、約7分間キー操作をしないと、電池保護のため自動的に電源が切れ表示が消えます。使用状態により、数分の長短があります。新たに計算をするときは、ON C·CE を押してください。メモリーや設定した税率などの内容は保持されています。
*2 日本語以外の説明書はございません。

金融計算について

金融計算は、次の計算式を基に計算を行っています。現実にあり得ない数値を入力すると、この計算を行う過程で計算範囲を超えてエラーになることがあります。

■ 複利計算

（PV：元金、I：利率(%)、N：回数、FV：元利合計）

$$FV=PV\times\left(1+\frac{I}{100}\right)^{N}$$

■ 積立預金計算

（PMT：積立額、I：利率(%)、N：月数、FV：受取額）

$$FV=PMT\times\left\{\frac{(1+r)^{N+1}-1}{r}-1\right\}\qquad r=\frac{I}{100}\times\frac{1}{12}$$

利率は次の式を用いたニュートン法*1および二分法*2によって求めます。

$$f(r)=-PMT\times\left\{\frac{(1+r)\{1-(1+r)^{-N}\}}{r}\right\}+FV\times(1+r)^{-N}$$

■ 外貨預金計算

（TTS：預入時レート、TTB：満期時レート、M：年日数ベース、
PV：預金額、I：利率(%)、N：月数、FV：受取額、TAX：税率(%)）

$$FV=\frac{PV}{TTS}\times\left(1+\frac{I}{100}\times\frac{N\times30}{M}\right)\times TTB$$

$$損益分岐点レート=\frac{PV}{\frac{PV}{TTS}+\left(\frac{PV}{TTS}\times\frac{I}{100}\times\frac{N\times30}{M}\right)\times\left(1-\frac{TAX}{100}\right)}$$

■ ローン計算

（PV：融資額、I：利率(%)、N：月数(月々支払いの場合)／回数(ボーナス支払いの場合)、PMT：返済額）

・月々支払いの場合：

$$PMT=PV\times\frac{r}{1-(1+r)^{-N}}\qquad r=\frac{I}{100}\times\frac{1}{12}$$

・ボーナス支払いの場合：

$$PMT=PV\times\frac{r}{1-(1+r)^{-N}}\qquad r=\frac{I}{100}\times\frac{1}{2}$$

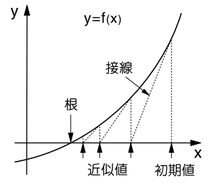
利率は次の式を用いたニュートン法*1および二分法*2によって求めます。

・月々支払いの場合：

$$f(r)=PV-\frac{PMT\times\{(1+r)^{N}-1\}}{r\times(1+r)^{N}}$$

※1 ニュートン法について

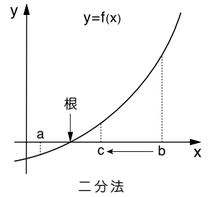
関数 f(x) が微分可能であるとき、微分を使って f(x)=0 の解の近似値を求める方法です。
まず、ある初期値（予想値）をもとに近似値を求めます。
次にその近似値を新たな予想値にして近似値を求めるという計算を、真の値に十分近づく（前の近似値との差がごく小さくなる、または f(x)=0 に近づく）までくり返し、その最終的な近似値を解とします。



ニュートン法

※2 二分法について

f(x)=0 の解の近似値を求める方法です。
① f(a)f(b)<0 となる初期値“a”、“b”を決めます。
② 次に c=(a+b)/2 として、f(a)f(c)<0 ならば c を新たな“b”とし、そうでなければ c を新たな“a”とします。
③ ②をくり返して、a, b の範囲を狭めていき、真の値に十分近づく（a と b の差がごく小さくなる）までくり返し、その最終的な近似値を解とします。



二分法

シャープ株式会社
本社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
情報通信事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492